



『早朝の船橋港』／撮影者：中村 隆次 様／撮影日：令和2年8月11日

コロナ禍における原油価格・物価の高騰に対応することに関する 補正予算について審議・可決

バス・タクシー事業者への支援や給食費の補てん等

令和4年第2回定例会は、令和4年5月23日から6月24日までの33日間の会期で開かれました。

今定例会では、市長から17議案、議員から5議案が提出され、子育て世帯生活支援特別給付金に関する一般会計補正予算案や病院事業の設置等に関する条例改正議案など、19議案を可決しました。

今定例会の主な流れ

5/23	開会 議案・発議案提案説明	P.2、3
5/30～6/7	議案質疑・発議案質疑 一般質問	4、5 9～14
6/9～21	各委員会の審査	6、7
6/24	採決（議案等の議決） 閉会	8
その他	会派の構成 閉会中の委員会報告 永年在職議員表彰、ふなばし市議会 だよりが優秀賞を受賞、お知らせ	7 15 16

議案の概要

今定例会に提出された議案のうち、主な議案をご紹介します。
全ての議案名と議決結果は8ページに掲載しています。
各議案の概要は、市議会ウェブサイトをご覧ください。



医療センターにおける非紹介患者初診加算料等を改定

【第4号】病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例

病院と診療所の機能分担などのために、紹介状のない初診患者や、逆紹介したにもかかわらず再受診をした患者に対して、一定額を徴収することが保険医療機関及び保健医療費担当規則（厚生省令）等に定められています。

令和4年度の診療報酬改定に伴い、当該規則等の一部が改正され、徴収する一定額の引き上げなどが行われることから、市の条例についても所要の改正を行うものです。

【主な改正内容】

①非紹介患者初診加算料

○改正前（医科）	5500円
↓	改正後（医科）
（歯科）	3300円
↓	（歯科）
	5500円

②紹介済患者再診加算料

○改正前（医科）	2750円
↓	改正後（医科）
（歯科）	1650円
↓	（歯科）
	2090円

○施行期日等 令和4年10月1日から施行・適用



紹介・逆紹介とは
「紹介」とは、受診したかかりつけ医等から、専門的な診療が必要な場合などの判断があった際に、別の病院等に医療を受ける必要のある方の情報を提供することです。
「逆紹介」とは、かかりつけ医等から紹介され受診した方の症状が落ち着いた際に、紹介元のかかりつけ医等へ再度紹介を行うことです。

JR津田沼駅前歩道駐輪場を廃止

【第5号】自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

歩道上の自転車等駐車場として開設していた津田沼駅第一自転車等駐車場及び津田沼駅第二自転車等駐車場の代替先の見込みがなかったので、当該自転車等駐車場を廃止する改正を行うものです。

○施行期日 令和4年10月1日

市内公立小学校低学年の全普通学級に電子黒板を整備

【第7号】令和4年度小学校（1・2年）電子黒板（北部・西部地区）

物品供給契約の締結について

【第8号】令和4年度小学校（1・2年）電子黒板（南部・東部地区）

物品供給契約の締結について

【主な事業内容】

市内公立小学校の1・2年生の全普通学級に電子黒板を整備する契約を締結するものです。

○契約金額

1億6720万円（北部・西部地区） 1億6280万円（南部・東部地区）

○契約の方法

一般競争入札

子育て世帯生活支援特別給付金を支給

【第15号】令和4年度一般会計補正予算

補正額

6億4045万5千円

(内訳)

民生費	6億4045万5千円
-----	------------

【主な事業内容】

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費 (補正額…6億4045万5千円)

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化の中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給します。

○対象者

①令和4年4月分の児童扶養手当受給世帯 ほか

②令和4年4月分児童手当または特別児童扶養手当を受給している世帯であつて、令和4年度の住民税均等割が非課税である世帯 ほか

○給付額 児童1人当たり一律5万円

新しい副市長の選任に同意

【第17号】副市長選任の同意を求めることについて

辻恭介副市長が令和4年7月18日をもって退職するため、後任の副市長を選任するものです。

○新たに副市長として選任する者の氏名

西水 徹(にしみず とおる)

物価高騰による影響額相当を補助し給食の質を維持

【第16号】令和4年度一般会計補正予算

補正額

1億6474万7千円

(内訳)

民生費	2510万7千円
土木費	7124万円
教育費	6840万円

【主な事業内容】

・私立保育所等の給食費への補助

(補正額…2014万7千円)

・公立保育所給食費の補てん

(補正額…496万円)

・私立幼稚園の給食費への補助

(補正額…602万8千円)

・公立小・中・特別支援学校給食費の補てん

(補正額…6237万2千円)

食材料費の高騰している中であっても、市内の保育所、幼稚園、小学校等において、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食が実施されるように、食材料費に係る物価高騰による影響額相当分の補助又は補てんを行います。

総合交通対策費 (補正額…7124万円)

新型コロナウイルス感染症や原油価格等の高騰で経営に影響を受けているバス及びタクシー事業者に支援金を交付します。

また、公共交通不便地域解消事業のバス運行を維持している事業者に対して奨励金を交付します。



議案質疑

日本共産党



岩井 友子

第4号

質問 非紹介患者初診加算料を支払えるかどうかで受診の可否が決まるのは経済力による差別に繋がると考える。治療費がなく民間医療機関では受診できない困窮者や時間外の急病者等への対応は。

答 副病院局長 生活保護受給者等の国の公費負担医療制度の受給対象者や、救急医療事業における休日夜間受診患者については、当該加算料は頂いていない。

第5号

質問 民間駐輪場を案内するのではなく、駅前など必要な場所に設置する事が必要。立体式も含め津田沼駅の駐輪場確保についてどのように努力してきたのか。

答 都市整備部長 現地調査もしたが、適地が見つからない状況。今後も引き続き調査研究に努めたい。

第16号

質問 様々な場面で影響がある中で今回の補正は給食材料費、バス・タクシー事業者支援と、対象が限られており不十分。スピード感を持ち対策を実施すべき。

答 市長 市民生活を支えるためごに手当をすべきが見極める必要がある。社

今定例会に提出された議案について質疑したものです。議案質疑は、5/30、6/2、6/24に行われました。

会の変化を見極め、精査し提案したい。

質問 高齢者・介護施設や障害者施設、また飲食店も同様に苦しい状況。給食費軽減や、国民健康保険料引上げの先送り等も必要と考える。市長にも色々な方々から声が届いていると思うが見解は。

答 市長 こちらから伺わなければ状況は掴めないため、しっかりと対応したい。



長野 春信

第5号

質問 今回の議案で該当の歩道駐輪場が廃止されることを高く評価するが、JR津田沼駅北口は習志野市との行政境であり、一体的に歩道駐輪が解消されるのがベスト。習志野市との協議の状況を伺う。

答 都市整備部長 習志野市とは定期的な情報共有を図っており、両市で対策が図れるよう改善に向け取組みを協議中。

質問 廃止にあたり利用者への説明についての考えは。また、廃止後の10月以降の歩道上の違法駐輪について対策は。

答 都市整備部長 周知については、7月15日号の広報ふなばし及び市HPに掲載する他、8月1日から現地での案内看板の設置などを行い、自転車等駐車場の廃止と近隣駐輪場へのご案内を丁寧に行

う。また、廃止後は、放置自転車を防止するための対策等を講ずるとともに、街頭指導員による近隣の駐輪場への誘導や放置自転車防止の指導を強化していく。

質問 廃止に伴い、歩道としてすべての幅員を使うことができ、杖を突いて歩く方、ベビーカーの方、車いすの方が邪魔者扱いされずに、本来の歩道が有する機能のとおり利用することができ。しかし、長年歩道に駐輪してきたこと、自転車が歩道を走ること、歩道のタイルは相当傷んでいる。段差でつまづき、怪我をしている方も多数いる。県に返還するにあたり、原状回復について考えは。

答 都市整備部長 管轄する千葉葛南土木事務所と返還方法を協議する。



はまの 太郎

第17号

質問 前任者の在任中の取組みを、どのように評価しているか。

答 市長 新型コロナウイルスへの対応や市としてのDXのスタートなど、様々な分野で尽力してもらったところであり、非常に高く評価し感謝している。

質問 新任の副市長に力を入れて取り組んでもらいたいのはどの部分か。

答 市長 前任の取組みを引き継ぎ、積極的に市民と意見交換をしながら船橋の将来に向けた取組みをしていただきたい。

無所属



今仲 き子

第5号

質問 本市として、歩道上は駐輪場としない方向性で良いか。

答 都市整備部長 他にも市内には歩道を利用した自転車等駐車場はあるが、代替施設を確保できれば無くしていきたい。

質問 廃止後、歩道沿いの店舗利用や買い物の際に一時的に歩道に停めることについて、どのような対応になるのか。

答 都市整備部長 店舗等に駐輪場がない場合は市営や民間の駐輪場の利用を案内し自転車が放置されないよう努めたい。

市民民主連合



三橋 さぶろう



池沢 みちよ

第4号

質問 非紹介患者初診加算料は、医科では今回2000円を上乗せする形となっている。前回の改定時のインパクト等を考えると、今回の改定については、もう少し周知に時間をかける等、丁寧に対応する必要があると考えるが、見解を伺う。

答 副病院局長 周知の期間は、省令の施行日に合わせる必要がある。約3か月をかけ患者や市民の皆様等へ周知を行う。

第7号・第8号

質問 北部西部地区の契約と南部東部地区の契約において、性能が同じであるのに、搬入設定費の単価が異なる理由は。

答 企画財政部長 搬入期間が短い中で作業となるため、納入作業前に自社で北部西部の一部の機器設定と搬入を行い、作業手順を事前に確認するものと考えており、自社対応予定数は入札金額には加えなかったと仮契約業者に確認している。

第16号

質問 物価上昇という観点から見るのであれば、弁当を持参する等、給食を選択していない家庭も家計の負担増となっているのではないか。物価高騰に伴う子育て世帯への支援について、見解を伺う。

答 子育て支援部長 本事業の実施により、子育て世帯への支援に繋がるものと考えている。今後、物価高騰の影響や必要な支援について検討し、対応したい。

公明党



松橋 浩嗣

第7号・第8号

質問 小学校1・2年生の授業で電子黒板を導入する利点はなにと考えるか。

答 学校教育部長 小学校低学年は、発達段階的に言葉で理解するより視覚的に理解する方が学びやすくなる。①実物を拡大して映すことで児童の興味・関心を高められる。②1人1台端末を活用しながら児童が電子黒板に直接書き込んだり

画面に映されたものを動かして説明することで、思考を促し理解を深めることができる。③児童と同じ教材やノートを電子黒板に映して説明することで、学習内容が明確になり円滑に学習活動を進めることが期待される。

質問 実物投影機も一緒に導入されるが、どのように活用するのか。

答 学校教育部長 実物投影機は、教材やノートを電子黒板に映し出し、児童が実際に見ているものと同じものを映すことができる。生活科では、観察物を大きく映し出すことで、詳しく見ることができ、席を移動しないで見ることもできる。国語では、ひらがなや漢字の学習で実際に鉛筆の動きを見せることで児童が正しい書き方を身に付けやすくなるなど、様々な活用がある。

質問 教師にも小学校低学年向けに研修を実施するのか。

答 学校教育部長 電子黒板は、感覚的に操作できるので、教員はすぐに慣れて使うことができる。ICT支援員が個別に研修を行い、授業中も支援する。

自由市議会



林 利憲

第16号

質問 地方創生臨時交付金が拡充されたことによる今回の補正予算について、各支援策の積算方法の統一的な指標として、全国消費者物価指数を積算の根拠とし

した理由を伺う。

答 企画財政部長 予算要求にあたって、物価高騰等の影響額や算出根拠の検討に各課大変苦慮していた。そのため各所管課と協議を行い、客観的に物価の動きが比較できるものとして、全国消費者物価指数を参考に補正予算額を算出した。

質問 今後の全国消費者物価指数の上昇に応じた更なる支援の拡充について、どの様に考えているのか伺う。

答 企画財政部長 追加で補助等を行う必要性については、物価上昇率等を考慮し、総合的に判断をしていく。

質問 私立の保育施設等に食材料費に係る物価高騰による影響額相当を補助するとなつてはいるが、給食を自園で調理していない施設の外部搬入業者には補助の制度をどのように周知していくのか。

答 子育て支援部長 給食を実施している保育施設等に対し補助するものである。外部搬入を利用している保育施設等に制度の周知をしていく。

質問 保育施設等に対する補助金の支払いの時期を伺う。

答 子育て支援部長 支払い時期については、年度末に1回程度を検討しており、施設の過度な事務負担とならないよう制度設計をしていく。

飛翔



齊藤 和夫

第7号・第8号

質問 令和2年第4回定例会で、小学3・6年生の全学級と特別支援学校に電子黒板を整備する契約議案が上程された際、私を含め複数の議員が質疑を行い、一般競争入札の結果が不自然ではないかと指摘した。今回、小学1・2年生の全普通学級への整備のため入札を行うにあたり、前回と条件等で変更した点は。

答 企画財政部長 令和2年度は、1契約で同時に5校以上の公立学校への納入実績を求めたが、今回は求めないこととした。また、「開札後に応札者から説明資料及び内訳書の提出を求めることがある」として事情を聴取できることとした。

質問 5年間の保守費用を除いても、今回の調達単価は令和2年度と比較して2割以上高い。予算の積算にあたり、周辺自治体の調達金額等は調査したのか。

答 学校教育部長 他市の電子黒板は、メーカー、モニターサイズ、投影機器等が異なっており、導入方法も様々だったので1台あたりの価格は調査していない。

第9号

質問 今回の下水道管の破損による汚水の逆流・汚損について、同様の事故が再び起こらないとは限らない。下水道管破損につながる工事の防止、破損があった際の責任を明確にするための対応策は。

答 下水道部長 事故発生後からは、重要な下水道管周辺での工事に対し、掘削時に職員が立ち会いを行い、記録を残すこととした。

各委員会の報告

委員会付託された議案等を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。本ページでは、その一部を紹介いたします。

予算決算委員会

議案第15号

令和4年度一般会計補正予算

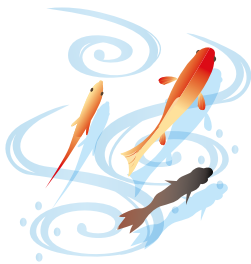


議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食料品等の物価高騰などに市民生活や事業活動も直面しており、生活支援や事業者支援が求められている。本補正予算は低所得の子育て世帯に対する生活支援の給付金だが、規模や内容が不十分であり、政府の国民生活を守る姿勢の欠如を表している。6月中の支給のため、上乗せ・横出しの市独自の対策も行われず、現在求められている生活支援からは乖離している。今後、独自の生活支援対策を市としても行うこと、また、国へも求めることを要望する。

採決結果 全会一致で可決



議案第16号

令和4年度一般会計補正予算

議案の概要は3ページに掲載。

賛成

◆一食当たり10円の事業者に対する補助は、給食の質・栄養バランス・量の担保のため必要な措置である。しかし、今年中に1万品目超の食品が値上げされ、その値上げ幅は平均13%と言われており、本補正予算ではとても充足されない。給食を利用していない保護者など、賃金が上がらないまま物価高に苦しむ市民の支援にはつながらず、子育て世帯に平等とは言えない。給食を選択できない家庭への支援も検討することを求めて、賛成。

◆物価高騰対策としては必要であり賛成するが、本補正予算では不十分である。物価高騰のさらなる深刻化が心配される中、政府の対策は規模も内容も不十分であり、市民生活を支える自治体の真価が問われている。夏場のエアコンの電気代対策など、物価高で苦しむ市民を守る支援を早急にまとめること、財源調整基金も活用し市民生活を守るための財政措置を速やかに行うことを要望する。

採決結果 全会一致で可決

総務委員会

議案第3号

消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例



消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律の一部改正に伴い、補償を受ける権利について、所要の改正を行うものです。

賛成

◆年金担保貸付事業が廃止されることによる変更であり、規定の整理に近いものと考えられる。ただ、社会福祉協議会の生活福祉資金貸付という既存の制度は利用するのが容易ではないので、団員の皆さんの日々の生活や経済状況などが困難にならないよう配慮いただくことを要望して、賛成。

◆法令改正に伴う条例の規定の整備なので、賛成。

採決結果 全会一致で可決



健康福祉委員会

議案第4号

病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例



議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆限りある医療資源を効率的に活用するために、大病院と診療所や中小病院との役割分担が必要である。医療スタッフの負担を軽減し、三次救急を有する医療機関として適切な医療体制を維持するために必要な診療報酬の改定である。

◆徴収金額の引上げにより、地域医療連携の促進や限られた医療資源の有効活用につながる。広報や医療機関だけの周知ではなく、日常の中で地域医療連携の概念や意義も合わせた周知徹底を要望する。

反対

◆非紹介患者初診加算料は値上げされるが、同額が保険給付から控除されるため、病院の収入増にはならず、非紹介患者の保険給付費削減により、社会保障費用の抑制が同時に行われている。経済力により受診を抑制させる差別的な制度であり、市立病院の事業としては認められない。

採決結果 賛成多数で可決

市民環境経済委員会



発議案第2号

消費税インボイス制度の実施中止を
求める意見書

賛成

◆免税事業者は、インボイス制度が導入されれば、課税事業者となり消費税を納めるが、免税事業者のままでいるかのどちらかしかないが、免税事業者のままで消費税分の値引きを迫られる等の懸念がある。中小企業等を廃業に追い込むインボイス制度導入中止を求める。

◆中小零細事業者にとってインボイスの発行等のコストが負担になることや、免税事業者が取引過程から排除されるなど、廃業を迫られかねない。合意が十分にできていないこともあるので、拙速にインボイス制度を導入するべきではない。

反対

◆中小規模の事業者からは事務負担や取引上の懸念の声があり、様々な対策をすべきという認識はあるが、今行うべきことは、懸念の声がある中で、どのようにすれば課題解決ができるのかを検討することであって、実施中止を求めることではないと考える。

採決結果 賛成少数で否決

建設委員会



議案第5号

自転車等駐車場条例の一部を改正する条例

議案の概要は2ページに掲載。

反対

◆歩道上の駐輪場を認めているわけではないが、廃止の際は、代替駐輪場の確保が地元の要望であり、今回の廃止により利便性は後退する。駐輪場が駅から遠くなり、2段式ラックは使いづらいため、不法駐輪が増えかねない。津田沼駅前ロータリーの地下への駐輪場の設置や、パルコの再開発に含めた駐輪場の設置に向けて今から動く必要があり、直ちに実行を求める。また、廃止される駐輪場で働く整理員の方に、議決されればやめてもらうことになる、生きがい福祉事業団から連絡があったというが、決まったものと同然と受け取られかねず、公的団体が議会を軽視しているのは大きな問題である。最後に、2段式ラックは、今後、使いやすい垂直式にすることを求める。

採決結果 賛成多数で可決

文教委員会



議案第7号

令和4年度小学校(1・2年)電子黒板(北部・西部地区)物品供給契約の締結について

議案第8号

令和4年度小学校(1・2年)電子黒板(南部・東部地区)物品供給契約の締結について

議案の概要は2ページに掲載。

賛成

◆会派として、10年以上前から電子黒板の導入は必要と訴えてきた。反対する会派から上下可動式黒板の導入が求められる中、全小中学校への導入を決定したことに感謝する。未来を担う子供たちが、ICT社会の中で機器に慣れ、興味を持つて授業に臨み、成長することを願う。

◆GIGAスクール構想等が進む中で、電子黒板は必要な物と判断する。

◆1台当たりの単価の違いを、本会議で取り上げられてから調査したのはいいかなものか。これに限らず、契約金額が確定した段階で積算した数字を調べないと、適正な金額なのか分からない。今後は、その点に留意いただきたい。

採決結果 両議案ともに全会一致で可決

会派の構成

(令和4年6月24日現在)

市民民主連合

川井 洋基
三橋さぶろう
岡田とおる
朝倉 幹晴
神田 廣栄

公明党

上田 美穂
桜井 信明
松橋 浩嗣
石崎 幸雄
鈴木 いくお

自由市政会

林 利憲
滝口 一馬
渡辺 賢次
中村 静雄

飛翔

宮崎なおき
石川りょう
大沢ひろゆき

創風ふなばし

島田たいぞう
佐々木克敏
滝口 宏

日本共産党

神子そよ子
松崎 さち
岩井 友子

新風

長野 春信
いとう 紀子

無所属

はまの太郎 ※1
今仲きい子 ※3

高橋けんたろう
池沢みちよ
つまがり俊明
浦田 秀夫
斉藤 誠

鈴木 心一
木村 修
橋本 和子
松寄 裕次

小平 奈緒
日色 健人
大矢 敏子

米原まさと
佐藤つぐみ
齊藤 和夫

杉川 浩
鈴木 和美
七戸 俊治

坂井 洋介
金沢 和子

浅野 賢也
藤代清七郎

小川 友樹 ※2

議案の議決結果

○－賛成 ×－反対

付託 委員会	議案番号	件 名	会 派							無所属			議決 結果
			市民 連合	公 明 党	自由 市政 会	飛 翔	創 風 ふな ばし	日本 共産 党	新 楓	※ 1	※ 2	※ 3	
予算決算	議案第15号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第16号	令和4年度船橋市一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
総 務	議案第1号	船橋市市税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第2号	船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第3号	船橋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第11号	専決処分の承認を求めることについて（船橋市市税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	承認
	議案第12号	専決処分の承認を求めることについて（船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	承認
	議案第13号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて（佐瀬 俊道 氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第14号	固定資産評価審査委員会委員選任の同意を求めることについて（柳町 和巳 氏）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	発議案第1号	消費税減税を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	否決
	発議案第3号	「敵基地攻撃能力（反撃能力）」の保有の検討を撤回することを求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	否決
	議案第4号	船橋市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
健康福祉 市民環境経済	発議案第2号	消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書	○	×	×	×	×	○	×	×	○	○	否決
建 設	議案第5号	船橋市自転車等駐車場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	可決
	議案第6号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第9号	損害賠償の額の決定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第10号	市道の路線認定及び変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
文 教	議案第7号	令和4年度小学校（1・2年）電子黒板（北部・西部地区）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第8号	令和4年度小学校（1・2年）電子黒板（南部・東部地区）物品供給契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
付託省略	議案第17号	副市長選任の同意を求めることについて（西水 徹 氏）	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	同意
	発議案第4号	教育予算の充実にする意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	発議案第5号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

所属会派の○×と異なる議員

- ・議案第4号…市民民主連合の浦田秀夫議員は×
- ・議案第5号…市民民主連合の高橋けんたろう議員は退席
- ・議案第9号…市民民主連合の神田廣栄議員は×
- ・発議案第1号…市民民主連合の高橋けんたろう議員、神田廣栄議員、斉藤誠議員は退席
- ・発議案第3号…市民民主連合の川井洋基議員、神田廣栄議員は×
- ・高橋けんたろう議員、三橋さぶろう議員、斉藤誠議員は退席

請願・陳情の議決結果

○－賛成 ×－反対

付託 委員会	受理番号	件 名	会 派							無所属			議決 結果
			市民 連合	公 明 党	自由 市政 会	飛 翔	創 風 ふな ばし	日本 共産 党	新 楓	※ 1	※ 2	※ 3	
総 務	陳情第23号	習志野演習場・駐屯地へのオスプレイの飛来及び訓練と船橋市上空通過、また日米共同訓練に反対する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	陳情第24号	「未来世代の豊かさや幸せに関する政策提案」に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第25号	高等学校内に期日前投票所を設けることに関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
	陳情第26号	国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	不採択
市民環境経済	陳情第27号	「2029年二酸化炭素ゼロ目標を視野に一刻も早く野心的な削減の実行を」に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第28号	「気候市民会議開催」に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	陳情第29号	「脱炭素先行地域への応募」に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第30号	「身近に迫る海面上昇対策の検討」に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第31号	「市の施設ゼロエミ」に関する陳情	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第32号	女性トイレの維持及びその安心安全の確保に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択
	陳情第33号	国に対し「インボイス制度導入中止を求める意見書」の提出を求める陳情	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	みなす 不採択(注)
	陳情第10号	町会自治会への活動補助・支援に関する陳情（継続審査事件）	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	継続審査
	陳情第11号	町会自治会活動の補助に関する陳情（継続審査事件）	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	継続審査
	請願第1号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（プレハブ校舎の解消・小中学校の新設）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
文 教	請願第2号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（校舎の改築・改修等）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	請願第3号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（改修工事の地元業者への発注）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	請願第4号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（市費教職員の配置）	×	×	×	×	×	○	×	○	○	○	不採択
	請願第5号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（給食費・教材費の無料化）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	請願第6号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（新型コロナウイルス感染防止に必要な物品・人員の確保）	×	×	×	×	×	○	×	○	×	○	不採択
	請願第7号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（30人以下学級に向けた取組）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	請願第8号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（事故補助教員の配置）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	請願第9号	すべての子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願（就学援助申請窓口の増設）	×	×	×	×	×	○	×	×	×	○	不採択
	陳情第34号	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	陳情第35号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	陳情第36号	「学校給食を有機食品に、および有機農業振興策の検討」に関する陳情	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	不採択

(注) ……発議案第2号が否決されたことにより、同趣旨の陳情第33号は不採択としてみなして処理する（みなす不採択とする）こととなりました。

所属会派の○×と異なる議員

- ・請願第1号～第9号、陳情第36号…市民民主連合の池沢みちよ議員、朝倉幹晴議員、浦田秀夫議員は○
- ・陳情第23号…市民民主連合の川井洋基議員、神田廣栄議員は×
- ・陳情第26号…創風ふなばしの島田たいぞう議員、滝口宏議員、七戸俊治議員は○
- ・陳情第29号…飛翔の宮崎なおき議員は○

※1～※3の議員名については、7ページの「会派の構成」をご参照ください。

<議案等の議決結果>

一般質問

市の一般事務に関して、事務の執行状況、将来の方針等の所信や疑問をただし、あるいは報告や説明を求めるものです。一般質問は、6月1日から3日まで、6日および7日に行われました。

企画・財政

市役所庁舎の様々な掲示物

自由市議会 日色 健人

質問 現在庁舎内には、庁舎管理規則に定める許可済印が押印されていない掲示物が、所定の掲示板以外の廊下、壁等に多数貼られている。執務室外の壁や廊下の管理を各担当課にルール無く任せているようだが問題はないか。

答 企画財政部長 執務室内の掲示については現在各課の判断に任せているが、執務室外の壁や柱、廊下等に許可を受けていない掲示物を貼ることは、庁舎管理規則に照らしてふさわしくないと考える。今後、掲示物の掲示場所や掲示の仕方についてのルール作りを考えていきたい。

質問 周知も大切だが、来庁者やそこで働く職員の立場に立つて掲示物を適切に管理できているか見直す必要があると考えるがどうか。

答 企画財政部長 今後、市民向けと職員向けの掲示物を明確に分けるよう周知するとともに、掲示依頼物については、適切な管理のため、一定の方向性を示すことができるよう検討したい。

市民意識調査

創風ふなばし 鈴木 和美

質問 市の施策で力を入れるべきもの

として毎年同じ施策が1位になっている。市民には改善した実感がないため、毎年同じ施策が上がってくるのではないか。

答 市長公室長 実施した事業等を所管部署に確認して発信することを検討する。

質問 交通渋滞緩和や道路整備が、市民意識調査における市民要望で常に1位となっている。この状況について見解は。

答 道路部長 交通ビッグデータを活用し渋滞要因の分析等を行う。国道・県道の整備促進要望を、国や県に引続き行う。

外国人総合相談窓口の利用

飛翔 米原 まさと

質問 窓口を本庁舎11階から1階に移転し約1年が経つ。移転後の利用状況は。

答 市長公室長 昨年度の利用者は1日あたり約8.7人。移転前に比べ約2倍増加。

DXへの取り組み

飛翔 齊藤 和夫

質問 許認可の申請について、手続の進捗状況の可視化は検討しているのか。

答 総務部長 手続に関する進捗状況の可視化は、市民や事業者の利便性向上に資するものと認識している。

質問 政策立案時に民意や社会の状況をきめ細かく、タイムリーに把握するには限界があった。また、勘、経験、阿吽の呼吸、忖度等による判断と決定も少なからずあったと思うが、DX(デジタル・



デジタルデバインド対策として開催されている公民館のスマホ教室

トランスフォーメーション)の推進により、統計データや各種指標などによる裏付けを示した上での判断と決定が可能になる。そのように政策判断や決定のプロセスを可視化することについては、どのように受け止めているか、見解を問う。

答 総務部長 政策判断や決定プロセスの可視化は、DX推進部門だけでは実現できず、全庁一丸となって取り組む必要がある。また、デジタル技術の活用やデータの利活用ができる職員が育成できなければ、目的の達成が困難であることから、人材の育成や研修にも取り組んでいく。

インボイス制度

日本共産党 金沢 和子

質問 本市が買い手になる場合、相手方が適格請求書発行事業者かどうかを契約の判断材料にするのか。

答 企画財政部長 契約に際し適格請求書発行事業者の登録を入札等の参加要件とすることは現在のところ考えていない。

物価上昇による市民負担増大

無所属 はまの 太郎

質問 物価上昇によって、所得が増えないまま市民の生活コストは増すのでは。

答 企画財政部長 支援対象・事業の実施方法を検討し、対応したい。

行政手続のオンライン化

市民民主連合 高橋 けんたろう

質問 移動や外出が困難な、特に高齢者や障害者の方などがデジタル化の恩恵を受けられる環境整備が必要。高齢者福祉、介護関係の手続の種類をもっと増やすべきと考えるが、見解を伺う。

答 総務部長 オンライン化は大変有用と考えている。国が示す、特に国民の利便性向上に資する介護関係の11手続などについては、新たに今年度システムを改修し、次年度より運用を開始する予定。

窓口対応する職員への支援

市民民主連合 岡田 とおる

質問 障害をお持ちの方々への対応に

関する研修の実施状況は。体験型等の研修で経験値を上げる方法を。窓口以外での経験の場が、窓口対応に役立つのでは。

答 総務部長 eラーニング方式で研修を実施しており、新型コロナウイルスの影響により中止していた体験型研修も順次再開予定。市民との交流は、対応力向上に繋がると考えている。様々な方法で研修機会が創出できるよう検討していく。

市の学校給食費に係る訴え
市民民主連合 神田 廣栄

質問 学校給食費に係る訴えのうち、同一案件で2人を被告としている案件は、民法第761条の夫婦の日常家事に関する債務の連帯責任を根拠としたものか。

答 税務部長 学校給食費は夫婦の日常家事に関して生じる債務に含まれると考えられ、学校給食法等の規定により、その負担者は親権者が両親の場合は父親と母親とされることから、2人を被告として訴えの提起を行っているものである。

人種・国籍等の差別
市民民主連合 斉藤 誠

質問 ロシアのウクライナ侵攻に伴い、市内の在日ロシア人の方がSNS等で誹謗中傷を受けている可能性がある。人種・国籍等を理由にした差別や誹謗中傷を許さないことを、市長として表明することが望ましいと考えるが、見解を伺う。

答 市長 本市ではロシアの方々への誹謗中傷等は確認されていないが、人権を侵害する行為は絶対にあってはならない。

しっかりと向き合い対応する必要がある。

サニタリーボックスの設置
公明党 橋本 和子

質問 男性のみが罹患する前立腺がんや、女性よりも男性が多く罹患する膀胱がんの治療後の生活に必要な物に尿漏れパッドがある。多目的トイレにはサニタリーボックスが設置されているが、男性用トイレには無く困っているということを知った。また、困っている人が人に知られたくないから我慢している人もあると思われる。本庁舎の男性用トイレにサニタリーボックスを設置すべき。

答 企画財政部長 試験的に本庁舎1・2階に設置し、使用状況を検証したい。



フェイスビル5階の男性用トイレ

女性デジタル人材育成プラン
公明党 上田 美穂

質問 国のプランの取組は男女間賃金格差是正に繋がると考える。市の取組は。

答 市民生活部長 女性が活躍できる分野。先進自治体の取り組みを研究したい。

防災

市境にある避難所の利用
公明党 上田 美穂

質問 県内市町村の災害時の相互応援協定により他市避難所にも避難できるが、近隣市との日頃の連携と市民への周知は。

答 市長公室長 引き続き近隣市と連携を図っていく。また、地区ごとのハザードマップの説明会にて丁寧に伝えていく。

個別避難計画の作成
公明党 松崎 裕次

質問 避難行動要支援者の指定や計画作成体制等の課題にどう対応するか。また作成の優先度の高さはどう判断するか。

答 福祉サービス部長 庁内で検討を進めている。まずは人工呼吸器装着者などの方を優先に個別避難計画を作成したい。

生活・安全

町会・自治会の運営費
創風ふなばし 杉川 浩

質問 町会・自治会の補助金が削減され運営に影響が出ているが、市の考えは。

答 市民生活部長 各地区連を訪問し声を伺い、今後の支援策を検討していく。

子育て・健康・福祉

新型コロナウイルス感染症後遺症対策
市民民主連合 朝倉 幹晴

質問 症状には倦怠感、頭の不鮮明、不眠、関節痛など、未解明な点が多く多様性もある。英国の調査では、10%に後遺症、4%が重度という。本市では2年余で、5万8000人が罹患しており、英国の例で計算すると6000人に後遺症の可能性がある。フォローと周知を強化すべき。

答 保健所理事 市HPにおいて、後遺症の代表的な症状や、相談先、医療機関への受診の流れ等を案内している。

乳幼児期の歯科保健指導
飛翔 米原 まさと

質問 さらなる歯科保健指導の取組を。

答 保健所理事 ポスターを掲示し啓発するなど一層きめ細かな対応を検討する。

民生委員・児童委員
創風ふなばし 島田 たいぞう

質問 効率化や業務の整理、ITなどによるデジタルの活用、活動費の増額など、活動環境の整備を早急に進めるべき。

答 福祉サービス部長 負担軽減につながるものはないか引き続き研究していく。

市児童相談所
創風ふなばし 杉川 浩

質問 令和8年4月開設に向けた、専

門職の人材確保について伺う。

答 子育て支援部長 今後設置に向け関係部署と協議を継続し、できる限りの手立てを講じて職員確保に努めていく。

野良猫の糞害対策

質問 糞害の相談が数多く寄せられている。無責任な給餌者への規制は。

答 保健所理事 昨年7月に策定した犬猫の飼養・管理に関するガイドラインなどに基づき、指導・助言に努めている。



出典：市ホームページ
「船橋市犬猫の飼養・管理に関するガイドライン」より

「飼い主のいない猫」編のリーフレット

質問 待機児童解消に寄与している民間の学童保育への補助金の検討状況は。

答 子育て支援部長 制度設計に至って

いない。放課後子供教室と連携を模索中。

南船橋に整備予定の介護拠点

質問 JR南船橋駅南口市有地E街区における開発で、本市が構想する地域の健康・福祉サービスについて、見解を伺う。

答 健康・高齢部長 介護施設のサービスに加え、在宅介護を支援する訪問介護、デイサービス、ショートステイなどを設け、それらを組み合わせ提供できる機能を持つほか、ご家族の介護をされている方や、介護を利用していない方にも、気軽に相談ができる場所と考える。また、地域の方だけでなく、誰もが気軽に交流できる拠点の整備も目指している。

視覚障がい者用の血圧計

質問 読み上げ型血圧計を日常生活用具給付制度の対象に含めるべき。見解は。

答 福祉サービス部長 他市の導入状況等を踏まえ検討したい。

ワクチン副反応の情報発信

質問 市HPで、ワクチン接種後の副反応の情報を確認しやすいようにすべき。

答 保健所理事 ワクチン接種のトップページに接種後の注意事項・副反応のページのリンクをのせる等、見直したい。

带状疱疹の情報周知を

質問 带状疱疹は80歳までに約3人に1人が発症し、頭部から顔面に症状が現れ

失明することもある、手強い病気。罹患した人々は、口々にその痛さを嘆きワクチンを知っていたら打っていたのと言われる。現在、国会でも議論がなされ、国の審議会でもワクチンの定期接種の審議をしている。市でも带状疱疹の病状やワクチン情報を市民に周知すべきでは。

環境

答 保健所理事 必要とする方が容易に情報を取得できるよう、带状疱疹のワクチン情報をHP上に掲載する事を検討する。

失明することもある、手強い病気。罹患した人々は、口々にその痛さを嘆きワクチンを知っていたら打っていたのと言われる。現在、国会でも議論がなされ、国の審議会でもワクチンの定期接種の審議をしている。市でも带状疱疹の病状やワクチン情報を市民に周知すべきでは。

脱プラへの環境行動

質問 マイボトル利用の促進にも効果的な給水スポットの設置を図るべきでは。

答 環境部長 導入自治体に経緯や効果を聞き本市での導入について検討したい。

建築物の環境対策

質問 ①児童相談所②市場関連棟・冷蔵庫棟③新駅の建設および④救急ステーションの建替えにおける環境への配慮は。

答 子育て支援部長 ①高断熱化や設備等で、エネルギー消費量の削減等を検討。

地方卸売市場長

答 地方卸売市場長 ②冷蔵庫棟は省エネ型設備機器の導入等で環境負荷を低減し、関連店舗は今後、検討していく。

答 都市計画部長 ③東葉高速鉄道と再生可能エネルギーの活用を検討していく。

消防局長

答 消防局長 ④太陽光発電やLED照明

明など環境に配慮した設備を導入予定。本市における環境行政

公衆トイレのあり方

質問 JR船橋駅南口西武百貨店跡地の再開発などに際して、早い段階から公衆トイレの設置の必要性を検討し、事業者と交渉すべきと考えるがどうか。

答 環境部長 議員ご指摘のとおり、これまで以上に人通りが多くなる地域へのトイレ設置の検討は必要と考えており、再開発等を主体として整備する事業者に対し、今後市民トイレ設置の検討につい

て指導をしていきたい。

質問 公衆トイレは災害時にも大きな役割を果たすことが想定される。特に鉄道路駅前や幹線道路沿いに公衆トイレが設置されていれば、帰宅困難者対策に有効ではないか。

答 市長公室長 災害時の帰宅困難者に対するトイレ確保は重要な課題であり、切実な問題である。駅周辺や幹線道路沿いに一つでも多くトイレがあることはさらなる支援につながるものと考ええる。



船橋駅北口市民トイレ

プラスチックごみ分別実施を
日本共産党 松崎 さち

質問 プラスチックを可燃ごみとして回収し分別しない事で、プラスチックごみの量を意識しづらくなっているのでは。

答 環境部長 今後、分別等を一切行わないという事ではなく、社会全体のプラスチック資源循環に関わる整備が構築された時点で改めて検証すべきと考える。

質問 県にプラスチックの分別を行う自治体への補助の実施を働きかけるべき。他市では補助がなくても分別している。費用の高さは言い訳にはならないのでは。

答 環境部長 負担軽減と併せて国の方針の明確化を引き続き国・県に要望したい。

まちづくり

本市の自転車活用推進計画
創風ふなばし 島田 たいぞう

質問 国の第2次自転車活用推進計画に合わせ、計画を策定できなかったのか。

答 道路部長 県の計画が策定されたことを受け、本市でも今年度策定するものである。

策定中の地域公共交通計画

質問 三咲駅前広場の拡張は。

答 道路部長 整備の検討を進めていく。
安心して暮らせるまちづくり
日本共産党 坂井 洋介

質問 高根公団駅ロータリーの電灯が切れている。市が管理している電灯ではないが、市民から暗いという声が届いているため、当面、市として対策をとるべきではないか。見解を伺う。

答 道路部長 電灯を管理するバス事業者と協議し、補修できないようであれば、事業者が所有する既設の照明ポール等を活用し、仮設的にでも照明をつけていく。

質問 防犯灯の管理は、町会・自治会ではなく、市が行うべきではないか。

答 市民生活部長 今後、町会・自治会のご意見を伺いながら検討したい。



夜の高根公団駅前の様子

船橋駅周辺の街づくり
新風 浅野 賢也

質問 JR船橋駅周辺の渋滞対策について船橋北口駐車場入口付近の渋滞が激しい。入口ゲート2台を併用し、通常ルーフ車用、ハイルーフ車用に仕分けをすることで入口付近の渋滞を解消できないか。

答 都市計画部長 運営会社より、2台あるゲートの1台は故障時の予備である

が、併用した場合はゲートが交互に開く構造ではないため安全を確保出来ないこと、また、全体の駐車台数は減るが、現在、ハイルーフ車用の駐車スペースを増やしていることを伺っている。

質問 駅周辺の南北を縦断する、都市計画道路3・3・7号線の本町・海神区間の整備完了が、渋滞対策に最も有効。土地の取得率と整備完了の予定時期は。

答 道路部長 南北を結ぶ道路整備が課題であり、現在、用地取得率は約80%。速効的な対策として、市場通りとの交差点部で、交差点改良工事を今年度実施し、来年度早々に供用を開始する予定。

質問 県道夏見小室線の船橋中学校付近は、歩道の確保が不十分。ベビーカー、車椅子などの通行が困難であり、渋滞対策にもなる拡幅工事が早急に必要。県事業であるが、積極的に要望を上げる必要があると考える。見解を伺う。

答 道路部長 県道夏見小室線の歩道拡幅などの整備促進は、駅周辺の交通円滑化に寄与することから、引き続き市長からも国、県へ要望していく。

質問 市場町のJR所有地で、近い将来、解体・開発の可能性が高いと伺っている。駅周辺の渋滞対策のため、当該地の北側を、西側から東側方面へ、車が通行できる道として協議の上、整備できないか。

答 都市計画部長 JR船橋市場町社宅について、利活用の相談を受けている。今後、事業者と関係部署が協議を行う中で

渋滞対策についても協議を進めたい。



船橋駅北口付近の渋滞の様子

船橋駅北口バス停車スペース

質問 現在、観光バス乗降用で天沼公園周辺道路の利用が難しい。船橋駅南口再開発事業で、バスターミナルの早期整備が必要ではないか。

答 都市整備部長 再開発に向け、地権者とまちづくり勉強会を行っており、引き続き合意形成を支援したい。



アンデルセン公園の風車
市民民主連合 川井 洋基

質問 今年度、風車修繕の調査点検委託費が計上されている。オーデンセ市とは姉妹都市であり、単に現状の破損した構造物の修理ではなく、本来あるべき姿、

原形に戻すことが最優先。市はどのような将来像を描いているのか見解を伺う。

答 都市整備部長 今後も公園のシンボルとして維持していくため、調査結果を基に建設当初を基準として、整備計画の作成に向けて準備を行っている。



指定樹林
市民民主連合 三橋 さぶろう

質問 指定樹林の保全に対する助成金を、現代に見合った金額まで引き上げるべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 都市整備部長 近隣市と概ね助成額の均衡が図れている状況を確認しているが、引き続き情報収集に努めたい。

質問 指定樹林の買取りや借上げにより、市が管理する方法も考えられないか。

答 都市整備部長 市民の森や都市緑地といった保全方法もあり、案内したい。



自転車保険加入の義務化
公明党 木村 修

質問 自転車保険の加入が7月に義務化される。市駐輪場利用者への啓発は。

答 都市整備部長 定期利用の許可証送付時の封筒に加入促進の表示を掲載予定。関係課と連携しながら啓発していきたい。



JR船橋市場町アパートの解体
自由市政会 滝口 一馬

質問 令和4年4月より解体が開始されているJRアパートについて、再開発の中で地元住民の不安は、JRアパート北側の太郎橋に通じる生活道路である。事業者とどう話し合いがされているのか。ま

た、市が買い取り、車両も通行できる道路にすべきと考えるが見解を伺う。

答 都市計画部長 市も現状は認識しており、今後関係部署と協議を行っていくことになるので、事業者には現在の利用状況を考慮した検討をお願いしていく。

質問 地方卸売市場は令和4年度より再整備に向けた施設の建替えの設計が始まると聞いている。JRアパートの再開発の話があると、市場の再整備にも影響が出ると思われるが、市の見解は。

答 地方卸売市場長 今年度から第1期整備として、冷蔵庫棟・関連店舗棟建替基本・実施設計業務委託に着手し、その後建替工事を行う予定。JRアパートとは市場の南側が隣接しているので、事業者と協議を行い、どのような影響があるか確認し、連携を図りながら再整備を進めていきたい。

中山競馬場入口交差点

質問 右折レーンや青矢印式信号機の整備の予定は。

答 道路部長 交差点西側の歩道整備完了後に、引き続き右折レーンや青矢印式信号機の整備工事を予定していると事業者の千葉県から聞いている。

環境に配慮した農業への補助

中山競馬場入口交差点

質問 右折レーンや青矢印式信号機の整備の予定は。

答 道路部長 交差点西側の歩道整備完了後に、引き続き右折レーンや青矢印式信号機の整備工事を予定していると事業者の千葉県から聞いている。

環境に配慮した農業への補助

中山競馬場入口交差点

環境に配慮した農業への補助

質問 住宅地に隣接する梨園が設置している、農薬飛散防止の防風ネットや土埃防止の防風ネットについて、費用補助をすべきと考えるが、見解を伺う。

答 経済部長 生産者を支援できるように検討したい。

商工業戦略プラン後期戦略

質問 観光、ICT活用、創業・事業承継、企業立地の支援などで、市の明るい展望が見られるよう早急に推進すべき。

答 経済部長 これらの取組みをスピード感をもって早期実現できるよう努める。

教育・文化

郷土を愛する教育

質問 郷土について考える教育は。

答 学校教育部長 道徳教育と各教科等の関連した授業実践を重ね「ふるさと船橋」への思いをしつかりと育みたい。

部活に関する教員の意識調査

質問 船橋市の教職員の部活動に関する意識調査が実施されたが、その結果をどのように評価・分析しているか。

答 学校教育部長 本市の部活動は7割以上が30代までの若い教員で運営されている。8割以上の教員が部活動に負担を感じていることがわかり、その理由は、プライベートの時間が少ないことや教材

研究の時間が少ないことだった。休日の部活動が地域に移行した場合、負担軽減につながるかと期待する回答が多い一方で、休日の指導者との連携や児童生徒の把握が難しくなるなど、地域移行を不安に思う教員もいることがわかった。

質問 スポーツ庁は2023～2025年度の3年間で部活動の地域移行化を進める考えを示しているが本市の考えは。

答 学校教育部長 課題として受皿となる組織・団体の構築と指導者の確保があるが、条件が整えば地域移行後も部活動に携わりたいと考えている教員の協力を得たり、外部指導者を活用したり、本市の実態をとらえて取り組む必要がある。

市立船橋高等学校
創風ふなばし 杉川 浩

質問 今後の市船について伺う。

答 学校教育部長 文武両道を目指し、更なる魅力を高めるため方策を研究する。

市立船橋高校のICT環境
創風ふなばし 鈴木 和美

質問 生徒用のタブレットの整備については早期に行うべき。検討状況を伺う。

答 学校教育部長 引き続き検討する。

県立高校の統廃合
日本共産党 神子 そよ子

質問 県教育委員会が示した次期県立高校改革推進プランでは、県立高校の適正規模を都市部では原則1学年6～8学級としている。仮に適正規模に満たない市内県立学校が統廃合されれば近隣中学校の進学に大きな影響がある。見解は。

答 管理部長 現時点で市内の県立学校が統合の対象になるかは示されていない。

質問 学校名が示されていない今だからこそ市から声をあげ、県立高校を減らさないよう、県に要望すべきではないか。

答 教育次長 具体的な例がない今の段階で県に要望することは考えていない。

八栄小学校の学区変更
日本共産党 金沢 和子

質問 学区変更で市場小に通う事になる児童の通学路について保護者から安全対策の要望が出ている。早急な改善を。

答 学校教育部長 安全対策は、今年度、緊急台同点検により関係機関と協議予定。

スポーツ施設利用時間拡大を
無所属 はまの 太郎

質問 スポーツ施設の利用時間拡大を、利用者の要望等に応じて検討しては。

答 生涯学習部長 早朝・夜間等、近隣の方のご迷惑にならない範囲で検討する。

教育委員会の組織の見直しを
無所属 小川 友樹

質問 管理部教育総務課の放課後子供教室係は、児童が同じ学校で放課後を過ごすのだから、一連の流れとして学校教育部が所管する方が効率的。管理部から学校教育部へ移すべきではないか。

答 管理部長 国において、子供の居場所に関することを所掌事務とする「こども家庭庁」の設置法案が国会に提出されたこともあり、動向を注視しながら研究していきたい。

小学生の放課後の居場所
無所属 今仲 きい子

質問 船つ子教室は年間約4.7億円の事業であり、多くの子ども達に還元できるよう工夫が必要。全児童数に対する1日あたりの平均利用者数が1～2%程度の船つ子教室について何か対応しているか。

答 管理部長 現在は様々なイベント開催を休止しており、利用の促進が図れていない。今後は新型コロナウイルスの収束状況を見極めながら、改めて地域ボランティアや企業等との連携を再開したい。

学校給食費の減免を
市民民主連合 つまがり 俊明

質問 学校給食費の第3子以降の減免措置が広がっており、周辺市では浦安市川、千葉に続き印西市が今年度から実施予定。本市もまずは第3子以降の給食費減免の検討を始めるべき。千葉県知事も前向きなコメントを出しており、県の後押しも期待されるが、見解を伺う。

答 学校教育部長 他市の情報を収集し、今後も県の動向を注視しながら、研究を進める。

ゲノム編集技術を使った食物
市民民主連合 池沢 みちよ

質問 小学校への苗の無償提供について、受け取ることがないようにすべき。

答 学校教育部長 国や県の動向を注視し、必要に応じ各学校に指導していく。

男女混合名簿の推進

質問 今年は一気に進んだようだが、

使用率が3月末までは、小学校では1.8%、中学校では0%だった。引き続き推進を。
答 教育長 周知し、継続使用を促す。



出典：国際連合広報センター Web サイト

SDGsのアイコン

中学の運動部活動の地域移行
市民民主連合 浦田 秀夫

質問 公立中学校の休日の部活動指導を民間スポーツ団体などの地域に委ねる「地域移行」をどのように評価し、進めようとしているのか。

答 学校教育部長 持続可能な運動部活動の運営体制を構築する上で、検討を進めるべき内容と捉えている。部活動の意義を重視しながら生徒の自主的、自発的な参加による活動が継続できるよう、関係団体等と連携しながら取り組んでいく。

閉会中の委員会報告



議会の閉会中においても、所管に係る懸案事項などについて調査研究をします。
前定例会閉会後から今定例会開会前までに開催された各委員会の活動を報告します。

議会運営委員会



第2回定例会の会期や審議日程、新型コロナウイルス感染防止対策等について協議・決定しました。

5月18日 会議

- ・第2回定例会の審議日程等について

総務委員会



中央消防署と東消防署薬門台出張所を視察し、庁舎内外の現況調査を行いました。また、船橋市公共施設等総合管理計画（追補版）（素案）、行財政改革の取組状況、内部統制、公文書管理、支払根拠資料の押印見直しについて、所管課から状況等の説明を受け、質疑を行いました。

5月13日 視察

- ・市内視察（中央消防署、東消防署薬門台出張所）

5月13日 会議

- ・船橋市公共施設等総合管理計画（追補版）（素案）について
- ・行財政改革の取組状況について
- ・内部統制について
- ・公文書管理について
- ・支払根拠資料の押印見直しについて

中央消防署での視察の様子



健康福祉委員会



新型コロナウイルス感染症に係る状況について、いわゆる「ごみ屋敷」の対応について、JR南船橋駅南口市有地E街区の一部に関するサウンディング型市場調査の実施結果について、所管課から説明を受け、質疑を行いました。

4月13日 会議

- ・新型コロナウイルス感染症に係る状況について
- ・今後の委員会で取り扱うテーマについて

5月11日 会議

- ・いわゆる「ごみ屋敷」の対応について
- ・新型コロナウイルス感染症に係る状況について
- ・JR南船橋駅南口市有地E街区の一部に関するサウンディング型市場調査の実施結果について
- ・委員会で取り扱うテーマについて

市民環境経済委員会



所管課からラムサール条約の概要、ラムサール条約登録の条件及び鳥獣保護区の指定等の内容について説明を受け、質疑を行いました。

4月18日 会議

- ・三番瀬とラムサール条約について
- ・行政視察について

建設委員会



海老川上流地区土地区画整理事業による、海老川流域の治水への影響に関する検証について、その方法や今後の予定等の報告を受け、質疑を行いました。

5月13日 会議

- ・海老川上流地区のまちづくりについて（報告）

広報委員会



市議会だより250号の掲載内容について協議・決定したほか、市議会だよりの1面に掲載する公募作品にイラストを含めることについて、市立船橋高等学校及び船橋学園東葉高等学校への出前講座等について協議しました。

3月25日 会議

- ・令和4年第1回定例会市議会だより250号について
- ・総合計画に関する調査研究特別委員会報告書のウェブサイトへの掲載について
- ・市議会だよりの1面に掲載する公募作品について
- ・市立船橋高等学校及び船橋学園東葉高等学校への出前講座について
- ・来年度の小学生議会見学会、中学生高校生議会見学会・意見交換会について

4月15日 会議

- ・市立船橋高等学校及び船橋学園東葉高等学校への出前講座について

「ふなばし市議会だより」が 中核市議会議長会議会報コンクール 優秀賞を初受賞！

令和4年4月19日に書面開催された、中核市議会議長会「第17回議会報コンクール」において、中核市62市中60市が参加したなか、船橋市の「ふなばし市議会だより」が「優秀賞」を受賞しました。

「ふなばし市議会だより」が本コンクールで賞を受賞するのは、初めてのことです。

市民の皆様から、1面写真の応募や、紙面をよりよくするためのご意見をいただき、紙面の見直しを行ってきたことで、このような賞を受賞することができました。

今後も引き続き、市民の皆様にとって身近な市議会を目指し、わかりやすい紙面づくりを行っていきます。



受賞を記念して賞状が授与されました

<受賞市の一覧>

- ◎最優秀賞……山形市
- 優 秀 賞……船橋市、枚方市
- 特 別 賞……青森市、那覇市

<審査員からのコメント>

「拝見した広報紙は、20ページでボリュームを感じた。フルカラーで、質問者の顔写真が必ず掲載されている点も、市民にとって顔の見える市政につながるものと思う。総合的に見てレベルの高い広報紙」



受賞したふなばし市議会だより
(No.247)

詳細は、こちらの
コードを
読み取り
ご覧ください



永年在職議員表彰

全国市議会議長会の定期総会で右記の議員が永年在職議員として表彰され、その伝達式が行われました。
(カッコ内は在職年数)

日色 健人	岩井 友子	渡辺 賢次
15年	35年	15年



写真撮影のため一時的にマスクを外しています

◎令和4年第3回定例会は、8月29日(月)から10月4日(火)まで開会の予定です。

詳しい日程は、下記へお問い合わせください。また、右下のコードを読み取ることで日程を確認できます。「ふなばし市議会だより」に対するご意見・ご感想もお待ちしております。

<問い合わせ> 〒273-8501 船橋市湊町2-10-25 船橋市議会事務局
電 話 047-436-3014 F A X 047-436-3013
Eメール gikai-chosa@city.funabashi.lg.jp

